

2019年2月28日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内一丁目8番3号
サムティ・レジデンシャル投資法人
代表者名 執行役員 高橋 雅史
(コード番号: 3459)

資産運用会社名
サムティアセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 増田 洋介
問合せ先 取締役 経営管理部長 二澤 秀和
TEL. 03-5220-3841

資金の借入れに関するお知らせ

サムティ・レジデンシャル投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、以下のとおり、資金の借入れ(以下「本借入れ」といいます。)を行うことについて決定しましたので、お知らせいたします。

1. 本借入れの内容

(1) タームローン10-A^(注1)

①	借入先	株式会社三井住友銀行、株式会社福岡銀行
②	借入予定金額	3,100百万円
③	利率	未定 ^(注2)
④	借入予定日	2019年3月29日 ^(注3)
⑤	借入方法	上記借入先との間で2019年3月27日(予定)に個別貸付契約を締結
⑥	元本弁済日	2019年7月31日 ^(注4)
⑦	元本弁済方法	期限一括返済
⑧	利払期日	初回を2019年4月26日とし、以降毎月末及び元本弁済日 ^(注4)
⑨	担保	無担保・無保証

(2) タームローン10-B^(注1)

①	借入先	株式会社みずほ銀行
②	借入予定金額	1,250百万円
③	利率	未定 ^(注2)
④	借入予定日	2019年3月29日 ^(注3)
⑤	借入方法	上記借入先との間で2019年3月27日(予定)に個別貸付契約を締結
⑥	元本弁済日	2026年1月31日 ^(注4)
⑦	元本弁済方法	期限一括返済
⑧	利払期日	初回を2019年4月26日とし、以降毎月末及び元本弁済日 ^(注4)
⑨	担保	無担保・無保証

(注1) 本借入れについては、上記①記載の各金融機関からの検討結果の通知を受けていますが、本日現在、上記各借入れに係る個別貸付契約は締結していません。したがって、実際に本借入れが行われることが保証されているものではなく、また、実際の借入金総額も変更されることがあります。

(注2) 利率につきましては、固定、変動の別を含めて決定次第お知らせします。

(注3) 借入予定日は、支出予定時期の変更等に伴い、変更される可能性があります。

(注4) 当該日が営業日以外の日に該当する場合には、翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には、前営業日とします。

(注5) 上記借入れについて、資産・負債等に基づく一定の財務指標上の数値を維持すること等を規定した財務制限条項が設けられる見込みです。

ご注意: この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。

2. 本借入れの理由

2019年1月25日付公表の「国内不動産（不動産信託受益権及び不動産（現物））の取得及び貸借並びに国内不動産信託受益権の譲渡及び貸借解消（資産入替）に関するお知らせ」にてお知らせした取得予定資産である不動産信託受益権又は不動産（現物）のうち4物件（取得予定価格の合計4,026百万円）の取得資金及びそれらの付帯費用の一部に充当するため。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

4,350百万円

(2) 調達する資金の具体的な使途

前記の取得予定資産の取得資金及びそれらの付帯費用の一部に充当します。

(3) 支出予定時期

2019年3月29日

4. 本借入れ後の借入金等の状況

(単位：百万円)

	本件実行前	本件実行後	増減
短期借入金 ^(注)	10,600	13,700	3,100
長期借入金 ^(注)	36,300	37,550	1,250
借入金合計	46,900	51,250	4,350
投資法人債	2,000	2,000	-
借入金及び投資法人債の合計	48,900	53,250	4,350
その他有利子負債	-	-	-
有利子負債合計	48,900	53,250	4,350

(注) 短期借入金とは返済期日までの期間が1年以内のものをいい、長期借入金とは返済期日までの期間が1年超のものをいいます。

5. その他

本借入れに関わるリスクに関して、2018年10月30日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報／第1 ファンドの状況／3 投資リスク」に記載した内容のとおりです。

以上

- * 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
- * 本投資法人のホームページアドレス：<https://www.samty-residential.com>

ご注意：この文書は、本投資法人の資金の借入れに関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。